

令和元年度政策研究交流会

## 新しい公民連携の可能性

—まちも人も成長する 魅力あるまちづくり—

彩の国さいたま人づくり広域連合では、県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。

今年度は「PPPによる地方自治体運営イノベーションの調査・研究」をテーマに取り組んでおり、このたび、この研究に関連して、政策研究交流会「新しい公民連携の可能性 —まちも人も成長する 魅力あるまちづくり—」を開催しました。

当日は、公民連携の代表事例オガールプロジェクトのキーマンである岡崎 正信氏を講師にお招きし、御講演いただきました。

またトークセッションでは、事前募集したご質問や会場からのご意見をテーマに、オガールプロジェクトの実体験をお話いただき、活発な意見交換の場となりました。

1 日時：令和元年11月15日（金） 13：30～16：30

2 会場：埼玉県県民健康センター 2階大ホール

### 3 プログラム、講演者

#### (1) 第1部 基調講演

「公民連携の本質 ～パブリックマインドと動機の関係～」

【講演者】岡崎 正信氏 / 株式会社オガール 代表取締役



#### (2) 第2部 トークセッション

モデレーター：藏田 幸三 氏 / 東洋大学PPP研究センターリサーチパートナー

ゲスト：岡崎 正信 氏 / 株式会社オガール 代表取締役

※参加申込み時に質問を募集し、トークセッションの題材としました。



4 参加者数：	70団体	150名
【内訳】		
・行政	32団体	105名
・民間企業	28団体	33名
・NPO	5団体	5名
・大学	2団体	2名
・その他	3団体	5名